

学 校
だより

とうえい

第26-5号
平成26年9月17日
尾張旭市立東栄小学校

東栄旋風！

校長 松 本 浩 一

このがんばり、盛り上がりを、全校に広げよう！！

夏休み中にミニバスケットボールとサッカーの市民体育大会がありました。男子バスケ、女子バスケ、サッカーA、サッカーBの4種目に参加しましたが、東栄旋風を巻き起こし、なんと【金3・銀1】という素晴らしい結果になりました。



女子のミニバスケットボール部は、準決勝で最大10点くらい負けていましたが、最後の最後に追いついて延長戦に持ち込み、逆転勝ちをしました。「絶対に最後まであきらめない」という強い気持ちが出ていました。決勝は残念ながら負けてしまいましたが、見事な準優勝でした。

男子のミニバスケットボール部は、決勝戦で追いつ追われつの大接戦を演じました。こちらも「絶対に最後まで粘り抜く」というすばらしい集中力を見せてくれました。そして1点差で見事に優勝しました。

サッカー部は、AチームもBチームも、ともに予選リーグを突破し、8月30日に準決勝と決勝がありました。この日はとても暑い日になり、2試合戦うというのはとてもきつい日でした。先制されたり、いくら攻めても点が入らなかったりと苦しい時間帯もありましたが、夏の暑い練習を乗り切った甲斐があって、なんとアベック優勝を果たしました。

どの試合も見ている人たちが感動するようなすばらしい試合でした。

この市民体育大会でのミニバスケットボール部やサッカー部のがんばり、そして盛り上がりをぜひ学校全体の盛り上がりにしていきたいと思います。そして、2学期はぜひ「実りの学期」にしていきたいと思います。



すでにファンファーレバンド部は、運動会に向けて、暑い体育館での練習を経て、運動場での練習を始めています。発表を楽しみにしています。

林間学校は大成功

7月28日から30日に、5年生が旭高原少年自然の家で林間学校を行いました。ウォークラリーや星の観察では、たっぷりと自然に親しむことができました。キャンプファイヤーやミニ運動会では、友だちの長所を知ったり、友好を深めたりすることができました。飯盒炊さん、ネイチャークラフト、絵手紙作成は、貴重な体験の機会となりました。親元を離れた2泊3日で、子どもたちは大きく成長することができたことでしょう。2学期から、高学年としての活躍に期待です。



親子草取りで、学校がきれいに

9月4日に親子草取りを行ったところ、たくさんの保護者の方の応援を得て、運動場や中庭、花壇の周りなどをきれいにすることができました。昨年に引き続き、男性の保護者の姿もたくさん見られました。ご協力、ありがとうございました。

さて、集合住宅に住んでいる子でしょうか、低学年の児童の中には「草を取るよ」と言われても、どうしたらいいかわからずに立ち尽くす、という様子も見られました。いろいろな経験を積みながら、「生きる力」を身に付けていって欲しいと思います。



避難訓練 with シェイクアウト訓練

9月1日に県下一斉の「あいちシェイクアウト訓練」が実施されました。東栄小学校では9月5日（金）の避難訓練に合わせて行う予定だったのですが…雨天延期で9日（火）に行いました。昨年度から、東栄小では避難訓練のたびにシェイクアウト訓練（姿勢を低くし、頭を守り、じっとする）をしています。はじめは照れくさそうにもじもじする子が多かったのですが、最近はきちんとできるようになってきました。万が一の時、自分で身を守れるようになってほしいものです。

